

## 地域創生研究所活動報告 ～2025 年度～

令和 7 年度岐阜県私立大学地方創生推進事業「災害に学ぶリーダーシップ講座」として以下の 2 講座を開催した。

### <公開講演会 I>

- 日 時：2025 年 12 月 20 日（土） 13：30～16：00
- 場 所：岐阜協立大学 6101 教室
- テ ー マ：陸の水と海の水 ～災害との向き合い方～
- 内 容：近年、気候変動に伴い全国的に洪水（陸の水）が頻発し、西美濃地方においてもここ数年、被害が出ている。また、地震列島とも言われる我が国は、2011 年に津波（海の水）による甚大な被害を生じた東日本大震災を被っている。今後、こうした新たな水害状況と我々地域住民は如何に向き合うかを検討した。
- プログラム：
  - 13：30～13：45 開会挨拶 地域連携推進センター 平手 賢治 センター長
  - 13：30～13：45 趣旨説明 岐阜協立大学 森 誠一 客員教授
  - 13：45～14：15 基調講演「濃尾平野・輪中地域に培われた氾濫原共同体：水災害と向き合う流域治水を歴史から学ぶ」  
田代 喬 名古屋大学減災連携研究センター特任教授・工学博士
  - 14：15～14：35 特別講演『災害への備え、できていますか』明日の食卓も、家族みんな  
で囲めますように」  
佐々木 健 元岩手県大槌町職員・生き物文化誌学会評議員
  - 15：30～15：45 総合討論  
森 誠一 客員教授（ファシリテーター）、登壇者 2 名
  - 15：50～16：00 まとめ・閉会挨拶 森 誠一 客員教授

### <公開講演会 II>

- 日 時：2026 年 2 月 20 日（土） 13：30～16：00
- 場 所：岐阜協立大学 6101 教室
- テ ー マ：水災害における行政と地域の役割 ―今そこにある危機と対策―
- 内 容：近年、気候変動の影響に伴い水害などが激甚化・頻発化しており、その対応・対策として自治体や地域住民など流域の多様な主体が協働する必要性を議論した。
- プログラム：
  - 13：30～13：45 開会挨拶 地域連携推進センター 平手 賢治 センター長
  - 13：30～13：45 趣旨説明 岐阜協立大学 森 誠一 客員教授
  - 13：45～14：15 基調講演「大垣の底力！水の都が挑む“もしも”への備え」  
立松 明憲 大垣市副市長
  - 14：15～14：35 特別講演「徳山ダムの多目的性と治水効果について」  
夏目 浩和 独立行政法人水資源機構徳山ダム管理所長
  - 15：30～15：45 総合討論  
森 誠一 客員教授（ファシリテーター）、登壇者 2 名
  - 15：50～16：00 まとめ・閉会挨拶 森 誠一 客員教授